

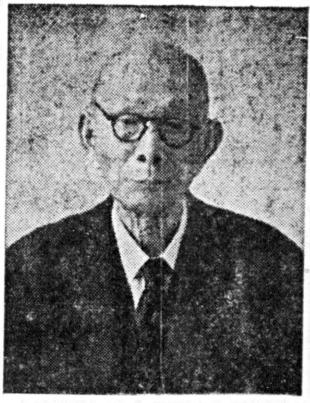




# 永遠に輝く不滅の功残し

## 移民の父水野龍翁逝く

終生を移植民事業に捧げた情熱の先覺者



在伯四十万の開拓地で慈父の如く暮れていた

國日本總民小組・水野龍翁は、昨年五月十年振りで

歸國して新潟アエレーラで悠々自適を後の開拓

生活を楽しんでいたが、最近氣管支を患ひ食事

活動食のみを攝取、日課にしていて翌朝の散歩も廢

してひたすら静養につとめて居たが、まる十二月入

院中脳貧血を起して倒れ、爾後夫婦めぐる令嬢の

手厚い看護の下に療養中であったが、何分老齢の事

とてついに再び起たず、去る十四日午後五時眠るが

過世を終え早速コベルコ

アフ・ニース・クラブ内建

道橋は四日夜同宅でお

か時計箱サンバクロ墓地に

埋葬されたが、流石「コロ

ニアの父」の名にそむかぬ

過世は四日夜同宅でお

か時計箱サンバクロ墓地に

埋葬されたが、流石「コロ

ニアの父」の名にそむかぬ

過世は四日夜同宅でお

か時計箱サンバクロ墓地に

埋葬されたが、流石「コロ

ニアの父」の名にそむかぬ

過世は四日夜同宅でお

か時計箱サンバクロ墓地に

埋葬されたが、流石「コロ

ニアの父」の名にそむかぬ

過世は四日夜同宅でお

か時計箱サンバクロ墓地に

埋葬されたが、流石「コロニアの父」の名にそむかぬ

